

大阪座談会ゲストスピーカー

朝日 智栄（あさひ ともえ）先生

1970年大阪生まれの大阪育ち。短大卒業後、証券営業、法律事務に従事する。法律事務時代に社労士資格を知り、2003年（平成15年）合格。プロゼミ受講をきっかけに2005年（平成17年）から約7年社労士事務所で勤務登録。現在は企業の人事部にて勤務社労士として社労士事務所時代の経験を活かしつつ、給与計算や手続き業務のほか、勤怠システム・人事給与システムや電子申請の導入を行っている。

なにわプロゼミ 2 期生【2004 年】

賀来進哉（かく しんや）先生

医療業界で10数年間の勤務ののち転職。コネなし、経験なしの開業から7年を経る。開業後、さまざまな経営者と接するうちに、労働法の視点だけではなく、経営の視点も大事だと感じ、業務の傍ら大学院へ。大学院修了後に、経営においてはお金のことも大事だと思うようになり、経営革新等支援機関の認定を受ける。現在、中小企業の経営にどのように関わっていくことができるかを日々模索中。

なにわプロゼミ 9 期生【2011 年】

若田 邦男（わかた くにお）先生

CAPコンサルティングオフィス代表。大阪大学法学部卒業後、都市銀行に入行。大企業から中小零細企業を担当し、一般事業会社(卸売業、製造業)を経て、平成27年1月、開業届。平成28年6月までサラリーマンを兼業。7月から本格的に開業スタート。サラリーマン時代の平成23年に試験に合格。平成25年、なにわプロゼミ11期生。サラリーマン時代から生涯現役の思い強く、職業人生を自分で決めることができる士業を志す。必ずしも楽とは言えないけれど、生涯現役で退屈しない人生を送りたいと願っています。

なにわプロゼミ 11 期生【2013 年】

白石 幸史（しらいし こうじ）先生

白石社労士事務所代表。大学を卒業後、アパレルや医療業界の営業マンとして従事。平成24年合格後、社労士事務所でのインターン研修を経て平成25年7月に独立開業。平成28年10月に兵庫県西宮市に新事務所開設の為移転。モットーは、Work・Work・Balance! 「ワクワクバランス」。

なにわプロゼミ 11 期生【2013 年】